



# 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 テイカ株式会社

コード番号 4027 URL <http://www.tayca.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 名木田 正男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 山崎 博史

TEL 06-6208-6404

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	9,349	1.5	1,509	20.5	1,471	9.4	1,006	9.4
28年3月期第1四半期	9,212	0.2	1,252	10.1	1,344	12.1	920	16.1

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 1,244百万円 (92.8%) 28年3月期第1四半期 645百万円 (△49.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	21.32	—
28年3月期第1四半期	19.34	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	48,632	35,352	72.3	744.40
28年3月期	48,198	34,344	70.9	723.07

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 35,161百万円 28年3月期 34,154百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	△1.7	2,400	6.4	2,400	△0.2	1,700	1.4	35.99
通期	38,000	3.8	5,000	5.7	5,000	2.6	3,400	5.7	71.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	51,428,828 株	28年3月期	51,428,828 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	4,193,695 株	28年3月期	4,192,914 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	47,235,333 株	28年3月期1Q	47,608,684 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(4) 追加情報 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用や所得環境は引き続き堅調であるものの個人消費は弱含んでおり、英国のEU離脱問題の影響により急速に進んだ円高や海外経済の減速懸念から、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは国内外での新規市場の開拓や既存顧客との取引拡大などを積極的に推進するとともに、製造原価の低減、経営全般にわたる効率化を推進し、収益の向上に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、化粧品向けの表面処理製品や医療向けのエレクトロ・セラミックス製品などの機能性製品の販売が好調に推移したことにより、売上高は93億4千9百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は15億9百万円（前年同期比20.5%増）、経常利益は14億7千1百万円（前年同期比9.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億6百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

セグメント別の業績につきましては、酸化チタン関連事業の売上高は52億6千2百万円（前年同期比6.1%増）、その他事業の売上高は40億8千6百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産総額は、486億3千2百万円（前連結会計年度末比4億3千3百万円増加）となりました。これは主に、現金及び預金が10億6千7百万円、投資有価証券が4億6千8百万円、それぞれ増加し、原材料及び貯蔵品が5億3千9百万円減少したことによります。

負債合計は、132億7千9百万円（前連結会計年度末比5億7千4百万円減少）となりました。これは主に、未払法人税等が5億6千7百万円減少したことによります。

純資産合計は、353億5千2百万円（前連結会計年度末比10億8百万円増加）となりました。これは主に、利益剰余金が7億7千万円、その他有価証券評価差額金が3億9百万円、それぞれ増加したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	8,540	9,608
受取手形及び売掛金	10,746	10,777
商品及び製品	4,703	4,679
仕掛品	592	532
原材料及び貯蔵品	2,342	1,803
その他	823	536
流動資産合計	27,749	27,937
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	4,064	3,985
機械装置及び運搬具(純額)	4,425	4,295
その他(純額)	3,407	3,424
有形固定資産合計	11,896	11,705
無形固定資産	52	51
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	7,665	8,133
その他	857	827
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	8,499	8,937
固定資産合計	20,449	20,695
資産合計	48,198	48,632

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,479	3,406
短期借入金	909	734
未払法人税等	907	340
賞与引当金	369	188
その他	2,490	2,908
流動負債合計	8,156	7,578
固定負債		
長期借入金	1,572	1,431
環境対策引当金	13	13
退職給付に係る負債	3,211	3,194
その他	899	1,061
固定負債合計	5,696	5,701
負債合計	13,853	13,279
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,766	6,766
利益剰余金	15,654	16,425
自己株式	△1,627	△1,627
株主資本合計	30,649	31,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,549	3,859
繰延ヘッジ損益	—	△20
為替換算調整勘定	240	179
退職給付に係る調整累計額	△285	△276
その他の包括利益累計額合計	3,505	3,741
非支配株主持分	189	191
純資産合計	34,344	35,352
負債純資産合計	48,198	48,632

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	9,212	9,349
売上原価	6,675	6,503
売上総利益	2,536	2,846
販売費及び一般管理費	1,284	1,337
営業利益	1,252	1,509
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	70	66
その他	43	15
営業外収益合計	114	82
営業外費用		
支払利息	16	8
為替差損	—	109
その他	5	2
営業外費用合計	22	120
経常利益	1,344	1,471
特別損失		
固定資産除却損	15	31
特別損失合計	15	31
税金等調整前四半期純利益	1,329	1,440
法人税、住民税及び事業税	273	316
法人税等調整額	125	107
法人税等合計	398	423
四半期純利益	930	1,016
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	920	1,006

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	930	1,016
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△295	309
繰延ヘッジ損益	—	△20
為替換算調整勘定	4	△69
退職給付に係る調整額	5	8
その他の包括利益合計	△285	228
四半期包括利益	645	1,244
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	633	1,243
非支配株主に係る四半期包括利益	12	1



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	酸化チタン 関連事業	その他 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,960	4,251	9,212	—	9,212
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	177	177	(177)	—
計	4,960	4,428	9,389	(177)	9,212
セグメント利益	776	478	1,255	(3)	1,252

(注) 1. セグメント利益の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	酸化チタン 関連事業	その他 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,262	4,086	9,349	—	9,349
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	136	136	(136)	—
計	5,262	4,223	9,485	(136)	9,349
セグメント利益	971	538	1,509	(0)	1,509

(注) 1. セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。